

<別紙>

## ■ 「GUARDIANWALL V6.0 for Linux」の製品概要

「GUARDIANWALL V6.0 for Linux」は、LAN 環境からインターネットへ送出される電子メールの内容を検査し、あらかじめ設定された電子メール利用規定（ポリシー）に従わない情報の外部発信を防止し、企業が持つ機密情報の漏えいを低減するソフトウェアです。また、LAN などの組織内ネットワークからインターネットに送信されるメールの発信記録を本文、添付ファイルの内容を含めて完全に保存します。

### 1. 発信記録の保存と内容閲覧機能

万一の事故に備え、外部に送出されたメールの本体（添付ファイルを含む）をすべて保存します。権限のある管理者は、発信記録あるいはバックアップ・リストアされた発信記録を検索し、保存された電子メールの内容を閲覧することができます。

### 2. コンテンツ検査機能

電子メールの内容を検査し、機密情報や不適切な情報がメールによって外部に送出されるのを防ぎます。指定した語句の組み合わせを含むメール、指定したタイプのファイルが添付されているメールを検出できます。

### 3. 配送制御機能

電子メールの差出人アドレス、宛先アドレス、メールサイズを条件として、メールの配送を制御することができます。差出人アドレス、宛先アドレスに関してはグループ単位での指定が可能です（メールアドレスはヘッダ、エンベロープ指定が可能です）。

### 4. 統計情報閲覧機能

任意期間における、電子メールの処理総数や、配送制御ルール・コンテンツ検査ルールの適用状況、アドレス別の発信・受信状況などが Web ブラウザから確認できます。

### 5. GUARDIANWALL 全文検索機能付き保存メール管理システム（オプション）

「GUARDIANWALL V6.0 for Linux」により全文保存された電子メールのキーワードなどによるフリーワード検索ができます。「GUARDIANWALL V6.0 for Linux」以前のバージョンで全文保存されたメールにも対応しています。

#### 【新規】

### 6. 保存メールのタイムスタンプ機能（オプション）

アマノ株式会社の「アマノタイムスタンプサービス 3161」を利用し、「GUARDIANWALL V6.0 for Linux」により全文保存された電子メールアーカイブデータに対して、デジタルタイムスタンプを付与することができます。これにより、保存されたメールデータの存在証明および改ざん検知が可能となります。なお、アマノ株式会社は、財団法人日本データ通信協会の「タイムビジネス信頼安心認定制度」において、「時刻配信業務」および「時刻認証業務」のいずれにおいても認定1号を取得しています。詳細につきましては <http://www.e-timing.ne.jp/> をご参照ください。

#### GUARDIANWALL 価格表

製品名称	ユーザ数	標準価格	年間保守料金
GUARDIANWALL for Linux	50	¥1,200,000	¥180,000
	100	¥1,400,000	¥210,000
	250	¥1,700,000	¥255,000
	500	¥2,000,000	¥300,000
	1000	¥2,500,000	¥375,000
	1500	¥3,000,000	¥450,000
	2000	¥3,500,000	¥525,000
	2500	¥4,000,000	¥600,000
	無制限	¥5,000,000	¥750,000

#### オプション製品

製品名称	標準価格	年間保守料金
GUARDIANWALL 全文検索機能付き保存メール管理システム for Linux	¥2,000,000	¥300,000
タイムスタンプサービス (年間1サーバあたり)	¥394,000	—

※価格については、消費税・その他必要経費を含んでおりません。

以 上